

本社北側に新工場

おとうふ工房いしかわ



第4工場の建設予定地

積約1800平方メートルで、工場建物は一部2階建ての計画。投資額は5億〜6億円の見込み。主に関東市場向け



石川伸社長

新工場「第4工場」は、現在駐車場として利用している土地に建設する。敷地面積約2600平方メートル、建築面

豆腐製造販売のおとうふ工房いしかわ（本社高浜市豊田町、石川伸社長、電話0566・54・0330）は、本社社屋北側に豆腐製造の新工場を建設することし春に着工し、10月稼働をめざす。生産量の増加に対応するのが狙い。

（高浜・片桐芳樹）

の商品を製造し、新製法の豆腐生産設備も導入する。

関東向け需要対応

10月稼働 新製法設備も導入

入する予定。

同社は、「究極のきぬ」や「至高のもめん」といった豆腐のヒット商品を持つ。2014年4月期の売上高は、前期比5%増の43億円の見込み。中部・関東地区で新しい販売先の開拓を積極的に進めているほか、今期から九州地区での販売網の構築にも乗り出している。

これに加え新工場がフル稼働すると、10億円規模の売り上げ増に大きく寄与。16年4月期の売り上げ目標50億円に向けた生産態勢が整うことになる。

石川社長は「新工場稼働により、生産ピークとなる夏の瞬発力を高めたい。そして、よりおいしい豆腐を製造する新技術を導入したい」としている。